

建築のデザイン

時代の器ともいえる建築。どこまでが自分のアイデアでどこからが既存のものなのか。建築を通して見えてくるものは？

日時 令和6年7月31日(水)

午後1時～午後3時(開場正午)

会場 取手ウェルネスプラザ(多目的ホール)

定員 400名様(令和6年7月24日(水)応募締切り/先着順)

受講無料



川添善行氏

東京大学生産技術研究所准教授

空間を把握し、その力を用いることは、すべてのリーダーにとって重要な資質である。はたして、建築家は何を考えているのか。建築を設計するとき存在する多次元的な価値に対して、どのように向き合っているか。いくつかの事例を紹介しつつ、建築のデザインの世界を探求する。

東京大学総合図書館 別館ライブラリープラザ 写真(撮影:小川重雄)

申込方法



WEBからの方

右の二次元コードを
読み込んでください

(いばらき電子申請・届出サービス)



郵送で応募の方

往復はがき往信面に、講座名・代表者を含む
5人までの氏名・代表者の住所・電話番号、
返信面にご自身の宛先を明記してください。

〒300-1592 取手市藤代700番地
生涯学習課 市民大学東京大学EMP特別講座
「建築のデザイン」係宛て